

愛・地球博だより

2003年(平成15年)7月25日号 No.21



カッピコロ



モリゴロ

2005年3月25日から愛知県で開催

皇太子殿下が会場をご視察



6月10日、2005年日本国際博覧会（愛・地球博）の名誉総裁である皇太子殿下に博覧会会場をご視察いただきました。

このご視察は、昨年6月29日に名誉総裁にご就任いただいた以来、初めての現地視察であり、博覧会協会からは、愛・地球博の会場整備の進捗状況についてご説明申し上げ、その後、用地造成工事の概況等をご覧いただきました。

皇太子殿下におかれましては、熱心に会場をご覧いただき、ご関心の深さを改めて感じました。



EXPO
2005 AICHI
JAPAN

名称	正式名称:2005年日本国際博覧会 略称:愛知万博 愛称:愛・地球博
テーマ	自然の叡智
サブテーマ	1.宇宙、生命と情報 2.人生の“わざ”と智慧 3.循環型社会
開催期間	2005年3月25日～9月25日(185日間)
開催場所	名古屋東部丘陵(長久手町・豊田市・瀬戸市)
会場	長久手会場、瀬戸会場

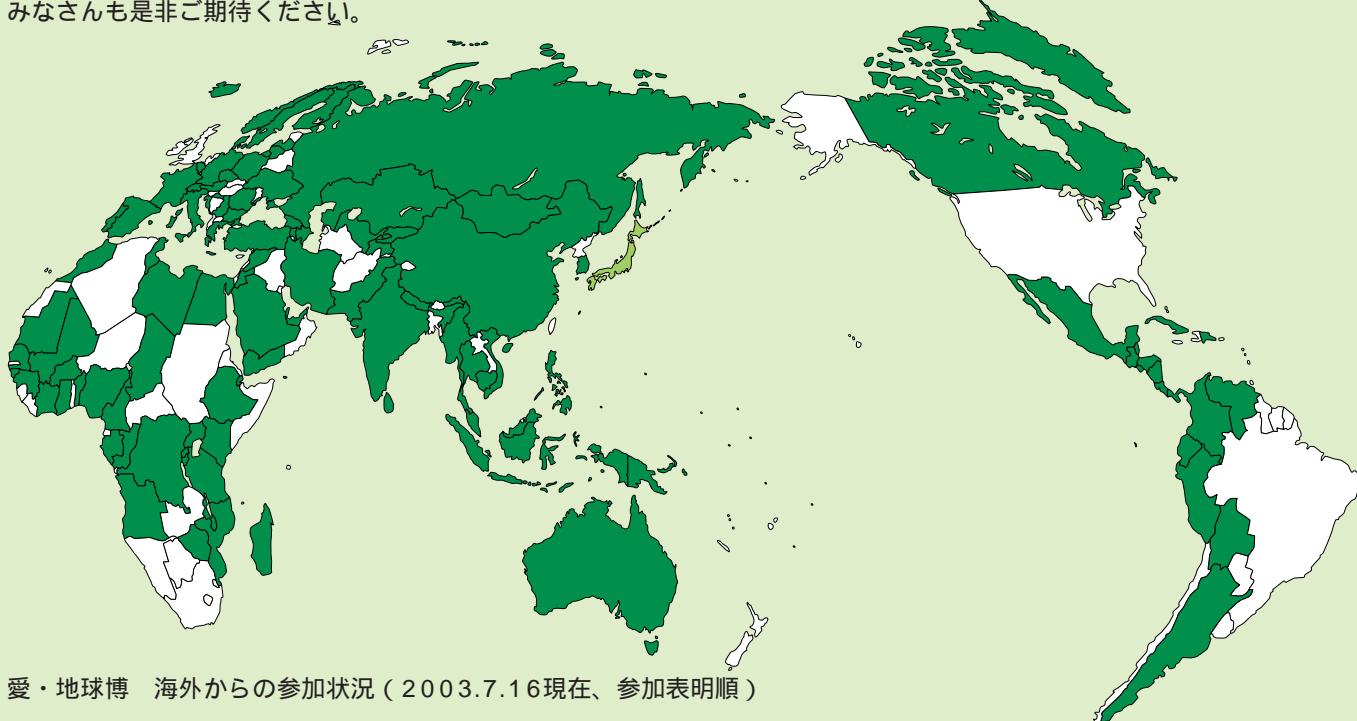


公式参加の国・国際機関が100を突破しました

公式参加国数としては、国内で開催の万博では史上最大の規模

博覧会協会が愛・地球博開催に向けて目標のひとつとしていた、「公式参加者数100」が達成されました。7月16日現在、109ヶ国、8国際機関の計117の公式参加者数となり、公式参加国数としては、90年に大阪で開かれた国際花と緑の博覧会を上回る、国内での万博としては史上最大の規模となります。

21世紀最初の国際博覧会にふさわしい、「地球大交流」の舞台として、魅力ある出展内容でお迎えできることと思います。みなさんも是非ご期待ください。



愛・地球博 海外からの参加状況（2003.7.16現在、参加表明順）

参加表明国（109ヶ国）

カナダ
ボリビア
スペイン
ウガンダ共和国
ウズベキスタン共和国
シリア・アラブ共和国
ブータン王国
キルギス共和国
コロニア共和国
サウジアラビア王国
モナコ公国
モーリタニア・イスラム共和国
チャド共和国
ガーナ共和国
ベナン共和国
シンガポール共和国
ギニア共和国
アラブ首長国連邦
モザンビーク共和国
ネバール王国

インド
スイス連邦
ブルジ共和国
カメルーン共和国
チェコ共和国
ラオス人民民主共和国
タンザニア連合共和国
大韓民国
キリバス共和国
フランス共和国
リトアニア共和国
ケニア共和国
モンゴル国
ラトビア共和国
ルーマニア
ゲルジア
イエメン共和国
キューバ共和国
スリランカ民主社会主義共和国
ロシア連邦

イラン・イスラム共和国
コートジボワール共和国
インドネシア共和国
ギニアビサウ共和国
ボーランド共和国
中華人民共和国
ベトナム社会主義共和国
ドイツ連邦共和国
カンボジア王国
ギリシャ共和国
ルワンダ共和国
ブルガリア共和国
メキシコ合衆国
カザフスタン共和国
ウクライナ
ヨルダン・ハシミテ王国
チュニジア共和国
トルコ共和国
ジブチ共和国
アルゼンチン共和国

エジプト・アラブ共和国
トンガ王国
ベルギー王国
コンゴ民主共和国
ドミニカ共和国
ベリーズ
エチオピア連邦民主共和国
セネガル共和国
ガボン共和国
フィリピン共和国
タイ王国
アンゴラ共和国
ニカラグア共和国
カタール国
社会主義人民リビア・アラブ国
ケニアマラ共和国
ボルトガル共和国
バブアニューギニア
ペルー共和国
コスタリカ共和国

エルサルバドル共和国
マダガスカル共和国
モロッコ王国
コンゴ共和国
タジキスタン共和国
ナイジェリア連邦共和国
ベネズエラ・ボリバル共和国
アゼルバイジャン共和国
バキスタン・イスラム共和国
マリ共和国
オーストリア共和国
イタリア共和国
クロアチア共和国
マレーシア国
ボスニア・ヘルツェゴビナ
サンマテ・プリンシペ民主共和国
サモア独立国
デンマーク王国
パナマ共和国
ホンジュラス共和国

アイスランド共和国
アルメニア共和国
ブルキナファソ
フィンランド共和国
スウェーデン王国
エクアドル共和国
ノルウェー王国
ジンバブエ共和国
オーストラリア連邦
国際機関（8機関）
生物多様性条約事務局
国連大学
アジア生産性機構
国連教育科学文化機関
国連地域開発センター
イスラム会議機構
国際熱帯木材機関
世界観光機関

国内外で広く愛・地球博をPRしています

今年の3月26日～28日の東京を皮切りに、名古屋、大阪、三重、静岡、岐阜において「愛・地球博展示・説明会」を実施し、日本国内で愛・地球博を広くPRしました。また、6月5日～8日には「韓国国際観光展（KOTFA）」でも名古屋圏観光宣伝協議会とともに愛・地球博をPR。9日には説明会も実施し、韓国のみなさんに愛・地球博に対する理解と参加を呼びかけました。日本国内はもとより、海外においても愛・地球博への期待が高まっています。



東京での「愛・地球博展示・説明会」におけるテープカット



「韓国国際観光展（KOTFA）」でPR

続々と各パビリオンの形が見えてきます

トヨタグループ

テーマ 21世紀の『モビリティの夢、楽しさ、感動』

トヨタグループ館(仮)

未来コンセプトビーグル「i-unit (アイユニット)」によるエンターテイメント性豊かなモビリティ・パフォーマンス・ショーを通じて、未来社会を演出していきます。また「地球循環型パビリオン」を基本コンセプトとし、風力発電を中心とした再生可能エネルギーの活用により、CO₂排出量をトータルでゼロとするパビリオン運営を目指します。また、総合演出は空間演出家イヴ・ペパン氏が担当します。



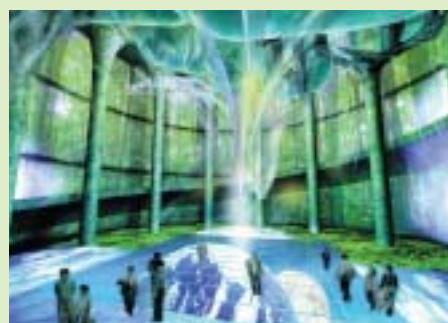
民間企業7社

(シャチハタ・積水ハウス・日本ガイシ・プラザー工業
中部日本放送・東海テレビ放送・中日新聞社)

テーマ 21世紀のちから

中日新聞プロデュース共同館(仮)

テーマゾーン(4社の共同展示;積水ハウス、中部日本放送、東海テレビ放送、中日新聞)とオリジナルゾーン(3社の個別展示;シャチハタ、日本ガイシ、プラザー工業)を設け、それぞれに「21世紀のちから」を具体的に展開。テーマゾーンでは「20世紀に壊れかけた地球を21世紀に取り戻そう」と万博史上初の体感型映像空間で、楽しくエキサイティングな展示を目指します。



中部9県

(富山県・石川県・福井県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・三重県・滋賀県)

テーマ 1000年の冒險 中部の発見と創造 ~「千年持続社会」をかんがえる

中部千年共生村

石油がなくなるまであと何年?地下資源の枯渇が心配される千年先の子孫はどんな暮らしをしているのでしょうか。千年先の暮らしを支えるのは、昆虫や植物などの再生可能な生物資源です。中部千年共生村は、千年先の子孫のために、生物資源を活用した中部の知恵や技を「千年持続産品」として提案します。外観は行燈風。外装に「和紙」と「黄金の繭」を使用し、夜間は内部照明による柔らかい光がパビリオン全体を包みます。



(社)日本ガス協会、(社)日本自動車工業会は愛・地球博だより20号を、日立グループ、三井グループは今後の発表をご期待ください。

電気事業連合会

テーマ Powerful Imagination ~想像力は豊かな未来を創る活力~

「ワンダーサーカス 電力館」

建物の外観デザインは「子供の絵のパビリオン」。子供たちを対象に、人と自然への優しさを表現した「絵」を募集して、外壁を飾ります。展示内容は、「科学技術」「自然との共生」「人の心」をベースに「地球と人と夢、この素晴らしい世界」を表現したシーンを、夢を乗せた電車型ライドで巡っていきます。また総合アドバイザー兼音楽プロデューサーに作曲家の三枝成彰氏を起用します。



東海旅客鉄道(株)

超電導リニアの先端性を広くアピール

「JR東海リニア館」

超電導リニアモーターカーの実物車両展示や、最新映像技術を駆使した映像シアター、超電導リニアを構成する技術の展示等を通して、「超電導リニア」の世界にじかに触れて、先端性、可能性を体感していただきます。

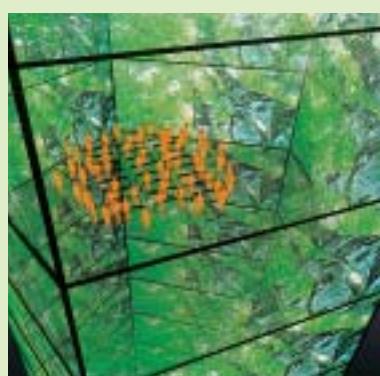


三菱グループ

テーマ いまこの地球に生きている不思議、その奇跡へのまなざし

三菱未来館@earthもしも月がなかつたら

「もしも月がなかつたら」の地球の姿を映像化し、月の存在を通して自然に対する好奇心を刺激、地球環境の大切さが伝わる展示構成とします。映像、ミラー、音響を駆使した未体験映像空間「IFXシアター」で、無限の広がりが生む立体感、浮遊感を楽しんでいただくとともに、ロボット「wakamaru」によるアシスタント体制で来場者のみなさんをお迎えします。





21世紀の未来型交通システムを体験

会場内移動にIMTS、会場間移動に燃料電池ハイブリッドバスを導入

21世紀における新しい地球社会のモデルを提示する愛・地球博。その一環として、博覧会協会は、環境にやさしく、安全で快適、さらに移動自体が楽しみのひとつとなるような様々な未来型の交通システムを導入します。

この度、トヨタ自動車（株）の技術協力参加を得て、会場内移動用としてIMTS（Intelligent Multimode Transit System）を、会場間移動用として燃料電池ハイブリッドバ

スを導入することが決まりました。

会場へのアクセスとして、すでに事業計画が進行中の国内初の磁気浮上式リニアモーターカー（HSST、愛称：リニモ）を含めて、来場者のみなさまには、会場へのアクセス、会場内移動、会場間移動において、未来型交通システムを実際に体験していただけます。



IMTS：最新のITS（Intelligent Transport Systems）技術を用いて、専用道は無人で自動運転・隊列走行、一般道は通常のバス同様にマニュアルで単独走行を行う新交通システム。定時性・高速性・輸送力と経済性・柔軟性を併せもつもの



燃料電池ハイブリッドバス：高圧水素ガスを燃料とする燃料電池と2次電池（ニッケル水素電池）を動力源としてモーターを駆動。ガソリン車に比べCO₂及びNOxなどの有害物質の排出がなく、エネルギー効率、静肅性に優れている

「バイオ・ラング」- 水と光と空気の循環を 生み出す未来型の都市緑化空間を提案します

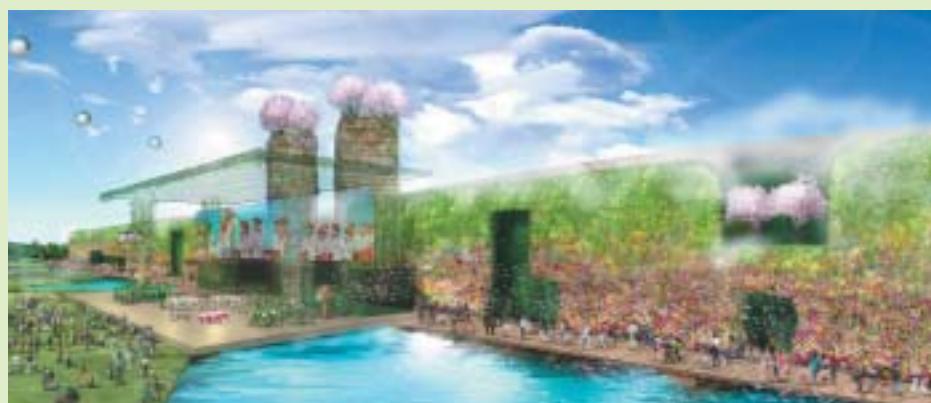
都市生活環境の改善、環境負荷の軽減を図る試み

博覧会協会は、長久手会場のセンターゾーン内、グローバル・ハウスと愛・地球広場の間ににおいて、愛・地球博「バイオ・ラング」事業を展開します。「バイオ・ラング」とは、生物を意味する「BIO」と肺の「LUNG」を組み合わせた言葉で、「生物の力による都市の肺機能」という意味が込められています。地球温暖化やヒートアイランド現象などの問題が顕在化する中で、「バイオ・ラング」は、植物の力によって二酸化炭素の吸収、酸素の供給、夏季の気温の低減など、都市生活環境の改善、環境負荷の軽減を図る提案・試みです。

「バイオ・ラング」は長さ約150メートル×高さ約12メートル。植物の生育基盤となる軽量土壤や灌水装置を埋め込んだ着脱自由なパネルユニット（1.5×1.5メートル程度）方式を採用することで、この巨大な壁を花

と緑で埋め尽くすことが可能になり、ここに駆使される緑化技術や規模は、世界でも最先端、最大規模のものになります。

「バイオ・ラング事業」では、企業等の協賛を募集しています。詳しくは6面をご参照ください。



マンモスの発掘に向け 愛・地球博マンモス発掘・展示実行委員会を発足

博覧会協会は、シベリアに眠るマンモスの発掘・展示に向け、「愛・地球博マンモス発掘・展示実行委員会」を発足しました。8月にも発掘箇所を特定するための調査チームを編成し現地派遣する予定で、現在、関係機関との調整等をはじめ、情報収集・分析、有力情報の絞り込み作業や現地調査を行っています。

成獣で完全体のマンモスの発掘が成功すれば世界初であり、時を超えた夢のある展示でみなさんをお迎えできると思います。



●調査予定地



推進スケジュール

第1段階	2003年8月～9月	発掘場所特定のための情報収集・調査・交渉
第2段階	2004年5月～9月	本格的な発掘
第3段階	2004年10月～2005年3月	現地から万博会場への搬送、諸手続き、展示演出工事
第4段階	2005年3月～9月	万博会場での展示公開
第5段階	2005年10月以降	将来への継承

愛・地球博で新エネルギー需給システムを導入

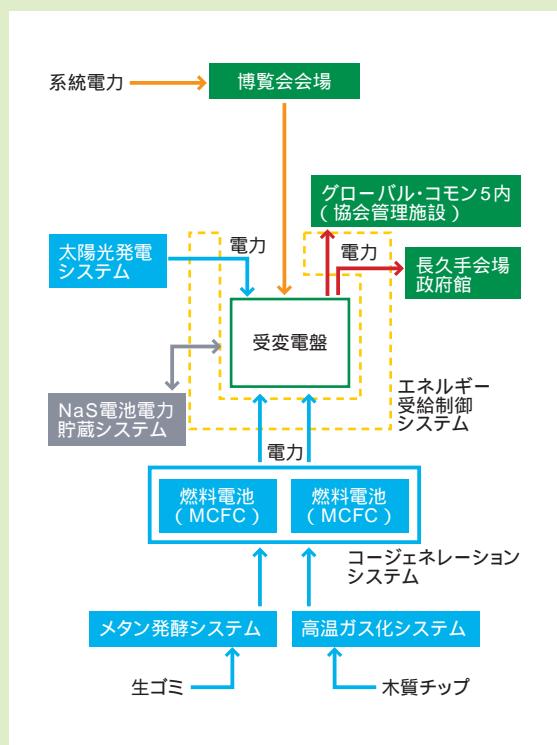
複数の新エネルギーを組み合わせ、制御するシステムとしては世界初の試み

中部電力(株)を代表幹事として、下記の9つの企業、団体は、新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)の研究委託事業として新エネルギーシステムの実証研究を行います。この実証研究は、愛・地球博のテーマ、「自然の叡智」やサブテーマの一つである「循環型社会」を具現化する取り組みであり、複数の新エネルギーを組み合わせ、それらを制御するシステムとしては、世界初の試みとなります。

また、博覧会終了後には、地域内における取り組みの継承として、中部国際空港近接部の中部臨空都市(常滑市)に移設し、継続して実証研究を行います。

実証研究の実施体制及び担当分野

中部電力株式会社 (代表幹事)	<ul style="list-style-type: none"> 実証研究統括 メタン発酵システム+燃料電池発電システムの研究 燃料電池(MCFC - 1)発電設備の運転研究
トヨタ自動車株式会社	<ul style="list-style-type: none"> 高温ガス化システムの研究 燃料電池(MCFC - 2)発電設備の運転研究
株式会社エヌ・ティ・ティ ファシリティーズ	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー需給制御システム研究 需給制御システム設計 需給制御システム評価
日本ガイシ株式会社	NaS電池システムの研究
三菱重工業株式会社	太陽光発電システムの研究
京セラ株式会社	太陽光発電システムの研究
日本環境技研株式会社	<ul style="list-style-type: none"> システムの全体計画、共用設備の設計及び設計監理 実施研究全体の評価 検討委員会の運営
愛知県	中部臨空都市における全体の取りまとめ、共用設備、運転主体
財団法人2005年 日本国際博覧会協会	愛・地球博会場における全体の取りまとめ、共用設備、運転主体





場所や会場の名称が変わります

6月18日、第20回理事会・評議員会が開かれ、会場名等の表記を以下のように変更することが報告、了承されました。

	現状	変更後
会場	愛知県瀬戸市の南東部、長久手町の愛知青少年公園及び豊田市の科学技術交流センター予定地の約173ha	名古屋東部丘陵（長久手町・豊田市、瀬戸市）
地区名	青少年公園地区	長久手会場
会場名	海上地区	瀬戸会場

修学旅行は愛・地球博へ

博覧会協会はこのほど、学校法人駿台学園より、修学旅行の訪問先として愛・地球博を選定したとの連絡を受けました。修学旅行の訪問先として正式に表明いただいたのは、今回が第1号となります。博覧会協会では全国の小・中学校、高校に対して、2005年に予定される修学旅行などの機会にぜひ愛・地球博に訪れていただくよう誘致活動を積極的に展開しています。さらに全国の多くの学校に愛・地球博へお越しいただくことを期待しています。

博覧会事業への参加者を募集します

営業出店～提案型大規模飲食施設～

愛・地球博の飲食・物販営業は、「食べる」「買う」楽しみを通じて、博覧会の訴求力・集客力の向上を図るとともに、「発見」「驚き」「話題性」のある質の高い魅力的な営業展開を目指しています。今回は、愛・地球博会場内で営業展開される提案型大規模飲食施設（ダイニングレストラン、テーマレストラン、フードコートの12店舗）への参加者を募集しています。

お問い合わせ先：営業推進グループ 営業出店チーム
(052)569-2163

バイオ・ラング事業

水と光と空気の循環を生み出す未来型の都市緑化空間を提案する、「バイオ・ラング」（4面参照）。緑化やバイオに関する最先端の技術を持つ企業や、環境問題に熱心に取り組んでいる企業等の協賛を募集しています。

お問い合わせ先：会場整備グループ 公園チーム
(052) 569-2157

地球市民村

国連で採択され、2005年から始まる「国連持続可能な開発のための教育の10年」と呼応し、「持続可能性への学び」のための新たな「参加体験学習プログラム」を、国内と世界のNPO/NGOが一体となり、企画・制作し、実践（展示・発表）する地球市民村。その事業への参加を希望するNPO/NGOを募集しています。

お問い合わせ先：地球市民村事務局 (03) 5446-8658

詳しくはホームページ
<http://www.expo2005.or.jp/jp/sanka.html>をご覧ください。

市民プロジェクト進行中

「いのち」「隣人」「環境」「とき」「美しさ」のテーマごとに、5人の編集長が354人のメンバー選挙で選ばれました。ただ今、秋に予定するイベントと全国・世界に発信する第2次公募に向けて、プロジェクトメンバーの活発な意見交換がなされています。詳しくは、ホームページ（<http://www.expo-people.jp>）をご覧ください。

市民編集長



藤原歳久（いのち）

榎原正利（隣人）



曾我部行子（環境）



江尻吉彦（とき）



竹内正美（美しさ）

愛・地球博会場を見学できます

会場建設の模様を広くみなさんに知っていただくために、建設中の博覧会会場の一部を一般公開することになりました。申し込み方法等、詳細は決定し次第ホームページ等でお知らせする予定です。

ボランティアリーダー研修 参加者募集中！

愛・地球博ではボランティアの活躍が欠かせません。そんなボランティアによる活動を成果に結びつけるための方向づけをしたり、楽しく活動するための雰囲気づくりをしたり、ボランティアを支えたりするボランティアリーダーの存在も大切です。

現在、愛・地球博ボランティアセンターでは、『ボランティアリーダー像』をみんなで考える研修を開催しています。これは、世代を超えた参加者が楽しく話し合う参加型のワークショップで、6月から11月まで愛知県内25会場で実施しています。詳しくは、ボランティアセンターホームページ（<http://www.vol-expo2005.jp>）をご覧ください。

内 容

（5回で1コース・原則として単発の受講はできません）

1	なぜボランティア？ - ボランティアって何だ！？ -
2	コミュニケーション能力を磨こう！ 聴く＆伝える -
3	ボランティアを支え、元気づけるスキルを身につけよう！ 気づく＆築く -
4	トラブル処理能力を磨こう！ 予防する＆解決する -
5	リーダーの役割 「思い」を「活動」につなげるために -

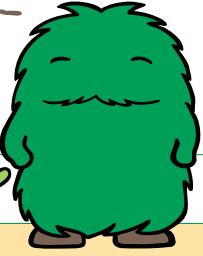
愛・地球博のパートナーの輪は広がっています

登録事業数は500を超えてます

キッコロ

7~8月のパートナーシップ事業紹介

(内容は7月10日現在)



会期	イベント名	主催者名	お問い合わせ
03年3月20日~04年3月27日	世界キルトカーニバル名古屋2004 「世界キルトグランプリ」	世界キルトカーニバル名古屋開催委員会	052-824-2700
03年4月~05年9月25日 4月2日~11月9日	東海三県プロジェクト Discover東海~ 名古屋ポストン美術館 第9回企画展 「ポストンに愛された印象派」展	野村證券株式会社 財団法人名古屋国際芸術文化交流財団	052-201-2311 052-684-0101
4月25日~03年4月30日~04年3月	ウエルカムなごや・クリーンアップ運動 三河湾環境チャレンジ	名古屋市	052-972-3118 052-762-0068
5月1日~11月30日	鳳来寺山開山1300年祭記念事業	鳳来寺山開山1300年祭実行委員会	0536-32-0022
03年5月8日~04年5月	学校を創ろう!! 虹の学校クラフト体験クラス	明るい社会づくり運動広島県備北協議会	0824-52-3090
5月25日~10月26日	第50回尾張旭市民体育大会	尾張旭市、尾張旭市教育委員会	0561-53-2111
7月1日~9月10日	第3回読書感想文感動大賞「こころの木」	東邦ガス株式会社	052-872-9321
7月1日~9月30日	エコキャンペーン「GO!地球おそうじ隊」	テレビ愛知株式会社	052-203-0250
7月1日~9月30日	第3回「夢のらくがき」児童絵画コンクール	社団法人 愛知建築士会	052-261-1451
7月6日~8月31日	夏季企画展「博覧会と電車」 併催「大阪万博のきっぷ」	名鉄資料館	0574-61-0831
7月19日~11月30日	TOKAIタワー巡り	TOKAIタワー巡り事務局	052-971-8546
7月22日~31日	タクシーの日、ご乗車感謝 プレゼントキャンペーン	名古屋タクシー協会	052-871-0601
7月23日~27日	尾州の縞展(第2回)	草木染織 二人工房	0569-73-3726
7月25日	ASUフォーラム2003	学校法人愛知産業大学	052-339-2781
7月27日	三河湾環境観察会	蒲郡港ポート天国推進連絡協議会	0533-66-1135
7月27日	世界にひろげよう!尾張旭市民の絆	社団法人尾張旭青年会議所	0561-54-7077
7月27日	第二回名古屋名駅薪能 真夏の夜の祭典「ひと、ゆめ、燃える」	財団法人観世文庫、名古屋名駅薪能実行委員会	052-551-8811
7月31日~8月1日	西春町民劇団福祉座公演	西春町民劇団福祉座	0568-22-1111
8月3日	三河湾での手づくりカダレース	はずストーンカップ実行委員会	0563-63-0125
8月1日~17日	名古屋城夏まつり	名古屋城夏まつり実行委員会	052-222-0666
8月1日~11月3日	とよた絵本コンクール	豊田市中央図書館	0565-32-0717
8月2日	おまつフェスティバル	七宝町まちおこし委員会	052-441-5311
8月2日	メナード青山リゾート ジャズフェスティバル	メナード青山リゾート	052-971-2321
8月3日	愛・地球博ダンスフェスティバル	愛・地球博を応援するダンス団体連合会	052-932-2354
8月3日	エコプロジェクト2003	エコ・プロジェクト2003実行委員会	0564-26-2210
8月3日	「万博600日前祭り」 in 愛知池」	万博600日前祭り in 愛知池実行委員会	0561-38-3111
8月3日	2003大治町みんなでやろまい夏まつり	大治町ふるさとづくり実行委員会	052-444-2711
8月9日	ごんか祭り	ごんか祭りプロジェクト	0561-83-5077
8月9日~8月17日	安城産業文化公園「デンパーク」 サマーナイトフェス	安城産業文化公園「デンパーク」	0566-92-7110
8月10日~9月28日	米村でんじろうのおもしろ実験室!!	中部電力株式会社	052-951-8211
8月10日	ふじおか夏まつり2003	藤岡町活性化推進委員会	0565-76-2612
8月12日~16日	全国古城絵巻五十撰	全国古城絵巻五十撰実行委員会	0568-68-2514
8月13日~10月5日	つくってあそぼショー	中部電力株式会社	052-951-8211
8月15日~17日	WOC 2005プレイベント 三河高原3DAYSオリエンテーリング大会	特定非営利活動法人 愛知県オリエンテーリング協会	090-8153-3535
8月17日	にっぽん音吉トライアスロン in 知多美浜 第12回大会	主催:美浜町 主管:にっぽん音吉トライアスロン実行委員会	0569-82-1111 (内線264)
8月17日	モーニング娘。CONCERT2003 NON STOP!	中京テレビ放送	052-971-2311
8月23日	名古屋まちづくりフェスティバル2003 堀川文化祭	社団法人名古屋青年会議所	052-419-7897
8月23日	アメリカンフットボール 2003ドリームマッチ	東海アメリカンフットボール連盟	052-551-8811
8月23日・24日	とよた市民野外劇 衣の里 夢大地 第一章 矢作の流れ	とよた市民野外劇実行委員会、豊田市、 豊田市教育委員会、財団法人豊田市文化振興財団	0565-34-6631
8月24日	市民創作劇 花のきと盗人たち	市民創作劇実行委員会	0566-75-1151
8月25日	こどもたちに伝えたいこころのうた	中部電力株式会社	052-951-8211
8月30日	愛知県少年少女合唱連盟 第7回合唱フェスティバル	愛知県少年少女合唱連盟	0561-21-4934
8月30日・31日	子供のためのシェイクスピアカンパニー 「シンペリン」	財団法人愛知県文化振興事業団	052-971-5609

4月以降からの継続事業については20号もご参照ください。

[登録に関するお問い合わせ]

行政関係の方は 総務グループ (052) 569-2005

民間企業関係の方は 経営企画室 (052) 569-2162

市民団体関係の方は 市民参加促進グループ (052) 569-2101

環境関係の方は 環境グループ (052) 569-2153

ありがとう
愛 地球博 協賛レース

平成15年4月からの実施レース

3月29日~31日 豊橋競輪
4月1日~6日 浜名湖競艇

5月23日~25日 大垣競輪
7月1日~3日 青森競輪
7月14日~16日 和歌山競輪



モリゾーとキッコロが 国内、世界各地を旅行しています

JALとANAが愛・地球博PR便を就航

愛・地球博のオフィシャル・エアラインである日本航空 (JAL) と全日本空輸 (ANA) では、愛・地球博をより一層盛り上げようと、マスコットキャラクターのモリゾーとキッコロをあしらった航空機を就航することになりました。6月上旬に初就航した国内線を皮切りに、今後は国際線にも導入し、国内のみならず、世界各地で愛・地球博をPRしていくことになります。



街角にはモリゾーとキッコロがたくさんいます

前売り入場券第一期販売 (2003年9月25日～2004年3月31日) を控え、街のあちらこちらにも、モリゾーとキッコロのいる風景が数多く登場してきました。街中が愛・地球博ムードに包まれ始めています。



名古屋タクシー協会



ウェスティンナゴヤキャッスル (名古屋市西区)



ホテルキャッスルプラザ (名古屋市中村区)



松坂屋本店本館
(名古屋市中区)



ナゴヤドーム
(名古屋市東区)



渋谷駅前カウントダウンボード
(東京都渋谷区)



日比谷シティカウントダウンボード
(東京都千代田区)



ケイリン及び
オートレースの売上金は、



の開催のために
活かされています



この広報誌の制作にあたっては日本自転車振興会
「競輪公益資金」の補助を受けました。



この印刷物は、再生紙(古紙含有率100%)を
使用しています。



インターネットホームページアドレス
<http://www.expo2005.or.jp>



「EXPOの耳」Eメールアドレス
voicebox@expo2005.or.jp